

# 温室効果ガス削減実施状況報告書

平成29年 8月 26日

広島県知事様

広島県西部厚生環境事務所 受 西 部 保 健 所	
第	号
29.8.28	
処理期限	月 日
分類記号	保存年限

提出者 広島県山県郡北広島町新氏神6番地  
広島イーグル株式会社  
代表取締役社長 猿渡正彦



広島県生活環境の保全等に関する条例第100条の2第1項の規定により、温室効果ガス削減実施状況報告書について、次のとおり提出します。

事業所の名称	広島イーグル株式会社		
事業所の所在地	広島県山県郡北広島町新氏神6番地		
実施状況の内容	別紙のとおり		
連絡先	広島県山県郡北広島町新氏神6番地 広島イーグル株式会社 業務部 総務課 小畑克行 TEL 0826-72-5900		
※受理年月日	年	月	日
	※整理番号		
※備考			

- 注 1 実施状況の内容については、別紙によることとして、規則第75条の2第2項に掲げる事項について記載するものであること。  
2 ※の欄には、記載しないこと。  
3 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とすること。

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島イーグル株式会社

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新氏神6番地

(3) 業種

自動車部分品・附属品製造業（細分類：NO 3113）

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25年度を基準年度とし、平成26年度から平成30年度までの5年間とする。

### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))									
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量														
実績に対する自己評価														

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

生産金額 (百万円)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))								
	平成25年度	平成25年度	平成30年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
エネルギー 起源CO2	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
フロン類	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	1.85	1.85	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	0.63	0.63	0.60	0.55	0.55	0.55	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56	0.56
			5.0	13.0	13.0	13.0	11.0	11.0	11.0	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する自己評価													

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目	削減量等	具体的な取組み
1	工場棟空調設備を省エネタイプに更新	原油換算 0.8KL/年	老朽化した空調設備を省エネタイプ設備に、老朽化更新する。(3ヶ年計画の3年目を推進中)
2	コンプレッサーの省エネタイプへの更新	原油換算 0.6KL/年	老朽化に伴い省エネタイプのコンプレッサ55kwを2台更新する。
3			
4			

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

	種 類	合計量
1	—	—
2	—	—
3	—	—

##### ○ その他の取組み

	項 目	削減量等	具体的な取組み
1	リサイクルの推進	リサイクル率 100%	分別の徹底、新規業者の開拓
2	アイドリングストップ	実施率 100%	社有車、自家用車の信号待ちでのエンジン停止
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。